

## 平成 17 年度第 5 回（8 月）理事会議事録

◇日 時：平成 17 年 8 月 11 日（木）午後 6 時 30 分～8 時 55 分

◇会 場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所

◇出席者：森嶋、今井、辻、吉本、運天、高田、竹浦、清水、荒木、田畑、高橋、山内、井戸田、山田、東野、田中

◇欠席者：大垣、岡本、北中、出野

◇議 長：森嶋

### 討議内容

#### I. 行動報告（7 月分）

別紙参照

#### II. 経過報告

##### 1. 日臨技

###### ①総務関連

- ・ 組織実態調査及び会員意識調査を実施した。

###### ②学術関連

- ・ 第 57 回日本医学検査学会開催県として北海道臨床衛生検査技師会から立候補があった。
- ・ 検査研究部門について 18 年度改定に向け調整中。
- ・ 生涯教育研修制度の専門課程から認定技師制度への移行を検討中。

###### ③渉外関連

- ・ 厚生労働省医薬食品局血液対策課より「血液製剤の安全性の確保及び適正使用に関する研修会」の開催依頼を受け、10 月 7 日の開催を予定している。詳細は医学検査 9 月号に掲載される。
- ・ 次期診療報酬改定に向け検体検査管理加算 I の増額を要望した。
- ・ 認定一般検査技師制度を構築した。

###### ④国際関連

- ・ AAMLS 学会（上海）時における次期会長立候補届けの上程について検討した。
- ・ IFBLS 代議員会が 10 月にカナダで開催される。

##### 2. 近臨技

- ・ 7 月 22 日に近畿地区会長会議を開催し、次期日臨技会長・副会長選挙候補者の近畿地区推薦として、会長に小崎氏を副会長に朝山氏と小沼氏を推薦することとした。

##### 3. 事務局

総務部 部会開催（7 月 12 日）

（庶務関連）

- ・ 8 月理事会の開催準備を行った。
- ・ 大臨技会員名簿の再発行工程について協議した。
- ・ 社団法人設立 20 周年記念式典の開催準備を行った。
- ・ 個人情報保護に関する誓約書について検討した。

（会計関連）

- ・ 6 月度収支計算書を作成した。

（広報関連）

- ・ 大臨技ニュース 8 月号を発行した。
- ・ 会報 191 号と会員名簿の発行準備を行った。

- ・ホームページを更新した。

#### 渉外部 部会開催（7月19日）

- ・7月2日に夏季献血活動を開催し受付81名、うち献血者58名を得た。反省会を実施するとともに、先方要請を受け入れ次年度活動数を従来の年2回から年3回に増やすこととした。
- ・大放技合同フォーラム（18年1月21日開催予定）の第1回準備委員会を7月7日に開催した。開催様式は例年通りとし特別講演のテーマを乳癌とした。大臨技担当教育講演について大放技から「心電図パートⅡ」を要望された。
- ・個人情報保護に関し研修会開催時の受付名簿の処理について周知させた。

### 4.事業局

#### 情報組織部 部会開催（7月21日）

- ・7月16日に第6回大臨技フォーラムを開催し参加者93名（一般会員73、賛助会員18、非会員1、講師1）を得た。反省会を実施するとともに、今後の運営について討議した。
- ・部会会計処理における変更点について周知させた。
- ・個人情報保護に関し、研修会開催時の受付名簿の処理について周知させた。

#### 地区事業部 部会開催（7月21日）

- ・各市健康展の実施について協議した（大阪市は会場の都合でキャンセル、PCによるクイズ形式のソフト作成）。
- ・支部長会の報告を行った。

#### 学術部 部会開催（6月10日）、第47回近畿医学検査学会準備委員会開催（7月22日）

- ・第47回近畿医学検査学会の特別企画として、従来とおりのシンポジウム企画の他に学生を対象に或いは主体にもしくは学校職員担当によるフォーラムを立案する。発表はすべてPC利用形式とする。
- ・研修会開催時のリンクス制度の説明及び理事会報告を行った。
- ・自然災害警報発令時の研修会・講習会の開催中止基準について協議し中止基準を午後3時における警報発令とした。
- ・第7回大臨技フォーラムの開催様式を協議し、テーマは緊急検査とし2部構成で行うことを決定した。
- ・学術部組織の再構築について協議し、管理運営分野の情報組織部移管を継続審議事項とした。

### Ⅲ. 他、報告

#### 1. 大阪府薬剤師会・大阪府栄養士会との合同事業について

8月2日、栄養士会事務所にて合同会議を開催し、テーマを「府民健康フォーラム～私たちの暮らしと薬・検査・栄養」、開催日時を11月26日（土）14：00～16：30、会場を大阪市中央公会堂・中ホールにて開催を内定した。講演は二部構成とし、第一部は著名人による特別講演、第二部はパネルディスカッションとし三団体から関連講師各1名を推薦する。当会推薦講師を大東文化大学助教授・近藤弘氏とし司会者を高橋理事とする。

#### 2. 学校検尿における堺市教育委員会主催研修会への講師派遣依頼について

今井副会長を派遣する。当日配布「正しい尿検査の結果を得るため」資料が紹介された。

#### 3. 会員名簿再発行の進捗状況について

吉本常務理事より経過報告があり9月中旬での発行目処がついた。

#### 4. 健康食品管理士の指定研修会について

健康食品管理士認定協会長村理事長よりの指定研修会広報依頼を受け、案内リーフを会報に添付する。

#### 5. その他

- ・日本病院学会よりの座長推薦依頼を受け、竹浦理事・井戸田理事を推薦した。
- ・日本プライマリ・ケア学会よりの第19回近畿地方会の一般演題及び事前参加登録についての広報依頼を受理した。
- ・近畿クリニカルパス研究会よりのセミナー開催案内の掲載依頼を受理した。
- ・第48回日本臨床検査医学会近畿支部会の案内を受理した。

### Ⅳ. 議題

#### 1. 個人情報保護対応策（特に誓約書と部員・世話人所有の個人情報）について

辻副会長よりの誓約書改定説明を承認した。これに伴い、改定誓約書を役員並びに各部世話人・部員には10月理事会開催日を期限としての提出を求める。また、総務部が担当し各部が保有している個人情報リストの調査を行う。

#### 2. 大臨技顧問の設置について

定款第 15 条に基づき前大臨技会長・朝山氏を大臨技顧問に任命する。任期は 4 月から 3 月の 1 か年とする。

### 3. 法人設立 20 周年記念式典について

吉本常務理事よりの当日タイムスケジュール案が承認された。新たに実行委員会を発足させ、委員として会長、副会長、常務理事と清水理事、竹浦理事を含む各部代表 1 名、総務部部員を任命する案が承認された。実行委員会は第 1 火曜日の 19 時より事務所にて開催する。式典で行う会長賞授与の規定は今井副会長が作成し提案する。

### 4. 事業再編成について

今井副会長より下記載の通りに平成 18 年度事業の見直しと総会時新規事業について提案があった。討議の結果、各部に持ち帰り再検討したうえでの継続審議事項とした。

①学術部：原稿 5 部門体制から 10 部門組織への移行

②地区事業部：親睦・福利厚生の充実と健康展のありかた

③情報組織部：支部長会と新入会員研修会の復活について

④大臨技フォーラム：年間開催回数の変更と担当部の所在について

⑤総会：総会事業と新規或いは既存事業との合同実施について

⑥組織運営規定の見直し

### 5. その他

・大阪大学臨床医工学・情報科学技術者再教育ユニット受講者募集の大臨技ホームページ掲載申請依頼を承認した。

以上